

平成 24 年度 建築局《環境行動目標の振り返り》

建築局では、次の環境行動に取り組みました。

分野	目標	指標	取組の結果
地球温暖化対策の推進	1 CASBEE横浜の普及をはかります。 2 公共建築物の長寿命化対策を推進します。 3 公共建築物の省エネルギー対策を推進します。 4 住宅の省エネルギー化を促進します。	説明会、ワークショップ等を開催 劣化調査や法令点検等の実施及び施設管理者への研修や相談対応 ・ESCO 事業の継続 ・市庁舎及び区庁舎の電力デマンド監視を 15 庁舎で実施 ・セミナー等の開催及び省エネ改修の実施 脱温暖化モデル住宅における省エネ効果等の実証実験及び省エネ住宅アドバイザー制度の実施	建築環境セミナー(10 月)、説明会(3 月)を開催 調査・点検等: 研修: 5 回 相談: 485 件(2 月まで) ESCO 事業導入計画を策定 電力デマンド: 7 月～実施 セミナー開催の検討、省エネ改修: 10 月実施 実証実験: 12 月に中間レポートを HP へ掲載 省エネ住宅相談員: 1 月より活動開始
生物多様性の取組の推進	1 生物多様性に関する説明会などに職員が参加します。 2 各所属で、職員の意識向上をはかります。 3 環境教育出前講座の実施「快適な住まい方を考えよう！」	延べ 80 名以上の参加 朝礼等で実施 年 2 回開催	生物多様性研修に延べ 3 名の参加 朝礼等で実施 出前講座へエントリー
3Rの推進	1 ごみ減量のため、分別を徹底します。 2 マイカップ・マイボトルの使用を推進します。 3 裏紙を積極的に使用し、紙量を削減します。	取組の実施(6月～) 取組の実施(6月～) 1割の紙量削減	取組の実施(6月～) 取組の実施(6月～) 購入量: 2割増

区局統括本部長による取組に対する評価

地球温暖化対策については、局の事業としても取り組んでおり、住宅の省エネルギー化においては、実証実験のほか市民向けセミナーや事業主向けの報告会を開催し、戸建住宅の省エネ対策等を紹介するなど、指標以上に実施することができた。引き続き、各分野の推進を図っていく。